

第 167 回 物質構造科学研究所運営会議議事要旨

日 時 令和 6 年 1 月 26 日(金) 15:10~16:13

場 所 高エネルギー加速器研究機構 3号館 1階会議室 + ウェブ (Zoom) 併用

出席者 雨宮議長、有馬委員、五十嵐委員、伊藤委員、大竹委員、大友委員、
帯名委員、河村委員、木村委員、久保委員、熊井委員、解良委員、佐波委員、
清水委員、下村委員、菅原委員、瀬戸委員、千田委員、永井委員、船守委員、
矢橋委員、山室委員、小杉所長
(欠席：折茂委員、栗栖委員、高橋委員、三原委員)
(機構側陪席者)
内丸理事、岡田理事、幅理事、辻監事、外山施設部長、幸田参事役、
櫻井人事担当課長、岡田研究協力課長、島根共同利用支援課長、
佐藤施設企画課長

議 事

【1】 所長報告

小杉所長から報告があった。

【2】 審議

(1) 教員公募 (物構研・准教授 1 名・放射光)

雨宮議長から、資料 1 に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。併せて、人事委員会についても提案のとおり了承された。

(2) 2024 年度前期放射光共同利用実験課題審査結果について

船守委員から、資料 2 に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

<主な意見・質疑応答等>

・条件付き採択の課題について、重複しているとはどういうことか。

→混雑しているビームラインでは、ビームタイム確保のため類似課題を申請することがある。現状、重複した課題の申請は認めていないため、該当の課題についてはすでに採択されている課題との棲み分けを説明するよう求めている。

・外部の方がビームラインの整備を積極的に行うことは重要なことである。しかし、それに伴うビームタイムの優先権等のルールを一律に設定するのは難しいのではないか。

→現行のルールを厳密に適応するとうまくいかないため、個別に相談する余地を入れる等新しい考え方を入れなければいけないと考える。ご意見等いただきながら検討していきたい。

【3】 報告

(1) 人事異動

小杉所長から、資料 3 に基づき報告があった。

(2) 博士研究員の選考結果について

小杉所長から、資料4に基づき報告があった。

(3) 研究員の選考結果について

小杉所長から、資料5に基づき報告があった。

(4) 2023年度通期放射光共同利用実験課題審査結果について

船守委員から、資料6に基づき報告があった。

(5) 2024年度マルチプローブ共同利用実験課題審査結果について

雨宮議長から、資料7に基づき報告があった。

【4】研究活動報告（資料配布のみ）

1. 物質構造科学研究所報告
2. 素粒子原子核研究所報告
3. 加速器研究施設報告
4. 共通基盤研究施設報告

【5】閉会

次回以降の日程については、後日事務局より連絡する旨案内があり、閉会した。

以 上